

# 股関節の手術(THA)を受けられる 様へ

- 目標
- 心身ともに安定した状態で手術を受けることができる
  - 一本杖で安全に歩行できる
  - 日常生活がスムーズに行える

説明医師

看護師

月日	月 日	月 日 (手術日)	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日 ~ 月 日	月 日 ~ 月 日	月 日 ~ 月 日	月 日	
経過	手術前日入院	当日(術前)	当日(術後)	術後1日目	2日目	3日目	4日目	5~6日目	7~13日目	14~16日目	17日目(退院日)	
目標	○体調を整えて手術を受けることができる		○手術後の苦痛が最小限である	○介助下で車イスに移乗できる	○下垂座位が介助でできる ○車イスへ自立で移動できる ○介助下にて車イスでトイレへの移動ができる		○車イスでトイレへの移動が自立する		○シャワー浴や更衣ができる ○歩行器で歩行ができる	○杖で歩行ができる	○一本杖で安定した歩行ができる	
検査	手術に必要な検査は外来で終了しています 動脈採血を行うことがあります			血液検査を行います				血液検査とレントゲン検査を行います (1回/1~2週程度)				
食事	夕食後、絶食 朝食は自宅で	絶飲食	朝から食事開始								朝食後、退院	
処置	※手術で使用する輸血のための採血をする場合があります 手術部位にマークをつけます リストバンドを装着します	翌朝まで酸素吸入をします 翌朝まで血栓予防のため足に加圧の機械を装着します	血栓予防のため弾性ストッキングあるいは弾性包帯を装着します	創管理開始 (火・木・土曜日)				ガーゼを除去します (状態により遅くなる場合があります)	経過がよければ 抜糸します (10~14日目頃) ※個人差があります		退院時にリストバンドを外します	
注射・内服	いつも服用されているお薬があれば必ず持参してください	術後点滴と抗生物質の点滴があります (朝と昼と夕)	夜の抗生物質の点滴終了後チューブを抜きます									
行動	制限はありません 入院までに浴室、トイレの広さを測定しておいてください 体位交換と車イスの練習を行います シャワー浴します	ベッド上で安静にしてください ベッドアップ45度 AVインパルス装着 (血栓予防のため) 手術後尿の管が入っています	体を拭いて着替えをします (タオルを2枚ご準備ください) 下垂座位、トイレへの移動の練習をしてから尿の管を抜きます 夜間はポータブルトイレを使用します	車イスでトイレに行きます 看護師が必ず付き添います				経過が良ければシャワー浴を開始します (3回/週)			退院です	
リハビリ	術前評価を行います		リハビリ開始 体重の全部をかけて歩行練習を開始します ベッド上での横向きは足の間にスポンジ枕をはさんで行います	安静度やリハビリの進行には個人差があります								
説明	医師より説明 手術について 麻酔科医より説明 手術の麻酔について 看護師より説明 入院生活について 必要物品について 手術室の看護師からの説明 薬剤師より説明 お薬について 更生医療についての確認	医師より説明 手術経過について	足首の屈伸運動を積極的に行ってください					看護師より説明 入浴方法および注意点について	医師より説明 退院後の診察について 看護師より説明 退院後の日常生活について 退院療養計画書について			

\* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。\* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

\* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

股関節(19日) 10-M16-3

2019.11.14版

京都第一赤十字病院